

「タウンミーティング」アンケートの主な意見内容について

1. 森 雅志氏 基調講演「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」について

- 1 とても分かりやすく、有意義、興味深い内容であった。
- 2 財政や定量的なデータを用いての説明に説得力があった。
- 3 公共交通の重要性や投資の必要性、特に公費の投資、交通インフラへの行政の在り方、関わり方など参考になった。
- 4 公共交通への投資が将来への投資になる。
- 5 公共交通とまちづくりの連携が大切。
- 6 公共交通の活性化が街の魅力につながる。
- 7 行政の力で如何に進むか、首長のリーダーシップがないと実現しない事柄であり、そのことで人、まちは変化する。
- 8 公共交通に行政の一定の財政支出をすることに意義がある。
- 9 豊橋や東三河にとって参考になる事柄も多くあった。

2. 松尾幸二郎氏 基調講演「豊橋のまちと交通の今、そして未来へ～」について

- 1 豊橋の現状を理解できた。
- 2 豊橋の発展には大学の力が大切。
- 3 市内電車の利用低迷やバスの衰退による路線廃止とならないよう早急な対応が必要
- 4 まちなかに多くの人が時間をかけずに訪れることができることが理解できた。
- 5 駅前大通の歩行空間の充実がまちの魅力向上に非常に重要。
- 6 平面移動や信用乗車が参考になった。
- 7 公共交通と自動車のバランスが必要。特に車と公共交通がうまく共存できるまちづくりを目指してほしい。
- 8 パネルディスカッションにつながる問題提起はわかりやすくよかった。
- 9 市民に公共交通を利用することの魅力を感じてもらうことが必要。

3. パネルディスカッション「2050年の幸せな未来のまち豊橋を語ろう。ーその時公共交通は。ー」について

- 1 街づくりに関係するそれぞれの立場の話や想いが聞けて良かった。
- 2 もっとロマンを語ってほしい、シナリオ通りの感が感じられた。
- 3 パネリストが全員男性であった。子育てや女性の目線が抜けている。
- 4 コーディネーターの高橋さんがうまくまとめられた。
- 5 豊橋駅も渥美線、市電、バスが水平移動できることが理想、実現してほしい
- 6 未来のまちづくりが見えて面白かった。ビジョンを描き、長期的に取り組む必要性を感じた。
- 7 まちづくりと一体となった公共交通の必要性がよく分かった。
- 8 産学官民が一致団結してまちづくりに真剣に取り組むこと、その突破口こそ公共交通の質のブラッシュアップにある。
- 9 公共交通のない未来は考えにくく、豊橋らしいあり方をつきつめていけばよい。

4. その他、感想等について

- 1 講演の中身に障がい者や高齢者への対応策がなかった。
- 2 動画配信いただけるとありがたい。
- 3 公共交通について、官民一体となってされていることがわかり、その機運を高める起爆剤としての森氏の登壇は刺激的だった。
- 4 公共交通を考える良い機会をいただいた。大変勉強になった。
- 5 乗り換えの不便を、特に運賃について解消していただきたい
- 6 女性、子ども、障がい者など多様な人が参加できるような会を
- 7 公共交通をテーマにした講演なのに、駐車場が無料なのは疑問
- 8 参加者の論点を明確に引き出したコーディネーターもよかった。
- 9 公共交通機関を民間企業だけで維持していくのは限界がある。
- 10 感想や意見をフィードバックしたり、さらに課題を意見交換できる機会、方法はないか。

以 上